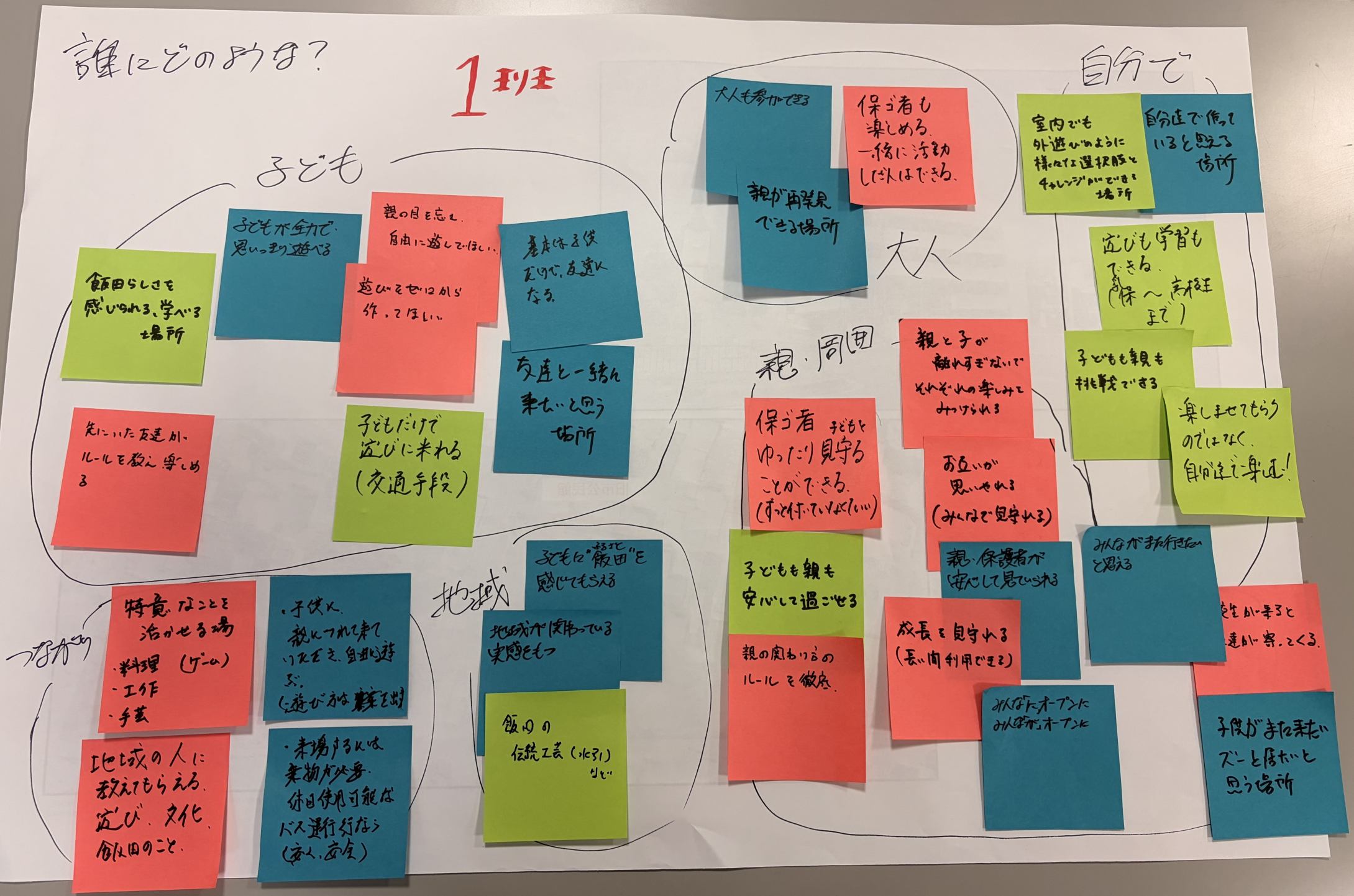

第３回市民会議意見交換（グループワーク）シート２
どんな場所にしたいか（役割）
基本理念を具現化するために、どんな場所であるとよいですか？
基地
大木
森
自然
安全
天候
やりたい
どのように過ごしてほしいか（対象・状況・空間や機能）
誰にどのように過ごしてもらえるとよいですか？どんな状況になってもらえるとよいですか？
そのためにどのようなことがあったらよいですか？
情報
安全
活動
交通
1班


誰にどのような？
1到達
子ども
飯田らしさを感じられる、学べる場所
子どもが全力で思いっきり遊べる
親の目を忘れ、自由に遊んでほしい。
遊びを大人から作ってほしい
遊具は子供だけで、友達になる。
交流と一緒に来たいと思う場所
先にいた友達がルールを教え、導める
子どもだけで遊びに来れる（交通手段）
大人
大人も参加できる
保ご者も楽しめる。一緒に活動した以上はできる。
親が再発見できる場所
自分で
室内でも外遊びのように様々な選択肢とチャレンジができる場所
自分達で作っていると思える場所
遊びも学習もできる。（未就学～高校生まで）
親・周囲
保ご者 子どもとゆったり見守ることができる。（ずっと休んでいない）
親と子が離れすぎないでそれぞれの楽しみをみつけられる
子どもも親も挑戦できる
楽しませてもらうのではなく、自分達で楽しむ！
お互いが思いやれる（みんなで見守れる）
子どもも親も安心して過ごせる
親の関わりのルールを徹底。
親・保護者が安心して見ていられる
成長を見守れる（長い間利用できる）
みんなたオープンにみんながオープンに
みんなが集まれると思える
地域
子ども"飯田"を感じてもらえる
地域が関わっている実感をもつ
飯田の伝統工芸（水引）など
つながり
特意なことを活かせる場
・料理（ゲーム）
・工作
・手芸
・子供と一緒に楽しんで考えたり、自然遊ぶ。（遊びから学びを出す）
・来場するには乗物が必要。休日使用可能なバス運行行なう（安心、安全）
地域の人に教えてもらえる、遊び、文化、飯田のこと。
子供がまた来たいずーと居たいと思う場所

第３回市民会議意見交換（グループワーク）シート２

## どんな場所にしたいか（役割）

### 基本理念を具現化するために、どんな場所であるとよいですか？

- 気楽に行ける場所
- とにかく楽しい!! いつも思い出す行きたい場所
- その場所で友だち・知り合いになれる
- 何かやりたーが そこへ行く（集まる） 何かがある、人がいる。
- そこへ行った（集まった） 何か楽しいことがある！ありそう！
- ふらっと寄りやすい
- 体を動かして楽しさが体験できる
- 無意識に「考える」ことが出来る仕掛けがある
- 非日常的な特別な体験
- 人とふれ合う経験
- 否定されない失敗も怖くない
- 体験 → 楽しい → 自慢する → つながり → でありたい自分がある
- 親以外の大人と触れ合ったり話せる。多世代の交流。
- 子ども自身が、自分で見て、考えて、行動して、上手く行く上手く行かないを体験できる
- 結局何ができる施設かわからないと役割を果たせない

## どのように過ごしてほしいか（対象・状況・空間や機能）

### 誰にどのように過ごしてもらえるとよいですか？どんな状況になってもらえるとよいですか？

- 体を使って遊んで しっかり汗をかける
- 大人（親）は子ども一番のサポーター。
- 年齢制限なし！
- 大人が子どものポテンシャルを信じる。
- 夢中になって遊べる
- 悲しくない
- 「ダメ！」禁止 → 「いい！」を増やしていく
- 多様な大人に出会う
- みんなの居場所である
- 「一緒に」あそんでくれる人がいる！（待たずに）

### そのためにどのようなことがあったらよいですか？

- 生命にかかわることがなければ「すべてよし！」が、ルール。
- 大人がスキルを上げる
- 責任の所在を明確に → 自由度が上がる
- 「あそび方」が決まっている遊具ではないものが良いなぁ

２班王

２班五

第３回市民会議意見交換（グループワーク）シート２

## どんな場所にしたいか（役割）

基本理念を具現化するために、どんな場所であるとよいですか

- 失敗を失敗だと思わなくてもいい場所 → 否定せかい
- たくさんの人と出会えて、のびのびと話せる（話しやすい）場所
- 何か新しいことに挑戦できる木製会が得られる場所
- 1人でもゆっくりできる場所がある
- 気を遣わない場所
- 色々な人と協力して何かができる場所
- 外と内とつながる中間的な場所
- 安心安全な場所
- 施設の中は小さい子が安全に遊具があそべる
- 孤立しない場所
- 大きな声を出してもいい場所
- 話し易い雰囲気
- 空調が整った広いプレイルーム
- 歩いていて立ち寄れる場所
- 普段からせかい事ができる場所

## どのように過ごしてほしいか（対象・状況・空間や機能）

### 誰にどのように過ごしてもらえるとよいですか？どんな状況になってもらえるとよいですか？

- 子供のやりたいを守る
- 誰のクッションになる ありのままを受け止める
- 大人と子供が混ざって遊べる
- 高校生でも行きやすい場所
- 子供同志 大人 大人も子供も楽める場所
- 昼と夜の有効利用
- どの世代も集まる
- 施設の雰囲気は外からでもわかる
- できたことを親や大人にじまんできる場所

### そのためにどのようなことがあったらよいですか？

- 小さい子供用の遊具、遊具場
- 焼いもができる。たきびができる
- プール跡と地を半地下化する（暖かさを逃さない風は通る）
- カフェも併設されたエリア
- 自分だけの特別な秘密基地 空をとべる
- 土の上で思いっきり遊べる場所 土山があったり穴があいたり
- 皆でとれて集える場所がある
- 水遊びができる
- アーバンスポーツができるところ
- 土まみれになるもシャワーで洗い流せる
- 飯田市動物園とのつながり
- 動物園 りんご並木 桜並木 とのつながり
- 今はできるいまを要求できるようにするシクみ

3 到王

空間的つながり

3 到王


やりたいことが出来る
やりたいことに制限がない
多様な人、つながり
新しい経験
4到生
第３回市民会議意見交換（グループワーク）シート２
どんな場所にしたいか（役割）
基本理念を具現化するために、どんな場所であるとよいですか？
新しい体験を見つけ出すことのできる場所
やりたいことができる↓制限をなくす
制限をなくす
他の施設や学校では体験できないことのできる場所
親子で若者、高齢者みんながゆったりできる空間
出入り自由
一人一人が大切にされながらも「みんなで」ということがも大切にされる場
家庭ではおきなえない空間場所
子どもだけで安全に遊ぶことのできる場所
選べる
自分のペースも大切にできる（ゆっくりできると良）
やりたいことを見つけられる
本人のやりたいを大切にする場所
できるだけ「禁止」がない
子ども、親、地域の人、スペシャリストなど多様な人が集まることのできる場所
いつでも集まることができる場所
一人の想の実がみんなに浪及する場
「やりたい」を見つける「やりたい」がある
自分の思いにまかせて楽しめる空間
丘の上の導線
やりたい事に対応できる場
一人では体験できないことが出来る場所
どのように過ごしてほしいか（対象・状況・空間や機能）
誰にどのように過ごしてもらえるとよいですか？どんな状況になってもらえるとよいですか？
そのためにどのようなことがあったらよいですか？
世代の違う人と関わってほしい（親も子供も）→影響することを変わる
中学生、高校生、若者が異年齢の交流とかかわりを楽しめる
得意なことができる場
子どもたちがいろんな人と自然にかかわる
新しい友だちができる
普段とは違うことを知ってほしい体験して
色々なことを体験する中から、やりたいことを見つけられる
自分の得意なことをみんなに見せられる
すごい大人の技もみることができる
親がいなくても子供同士で楽しんでほしい。→やりたいことを尊重できる
子供だけでなく親ものびのび過ごしてもらいたい。
親たちがかかわり合って一緒に楽しむ
一人遊びがみんなに見えるように
安心してほしい（感染情報の共有 身体・心のリラックス）
たまにはゆっくりとスイミングが
体も頭もしっかり使って遊んでいる（片方でも、両方でも）
親が安心してノンびりできる
マスゲーム等もできるといい
引きこもりがちな子が、自分から生き生きと遊ぶ
子どもだけでなく関わる人すべてが刺激を受けて、成長できる
お互いに刺激し合える
お互いを尊重し合える（否定しない、思いやり）
人とまじわることが苦手な人もいられる
活動（内容・機会）が制限されがちな子どもも楽しめる（居場所となる）
また こよう！また きたい！に、つなげていく。
一人から複数の交流遊び方
中小規模の施設として、こども同士関わらず空間できるスペース（居場所こえあの本や状況）
小中高のフィールドワークの立寄り場所
ミニイベントをひんぱんに
そもそも人が少ない、子供が少ない→課題？
空間の区切りを少なく（ガラス張りドアとか透）
広いフロアーで自由に区仕切りレイアウトフリー。
たくさんのスペース（いろんな活動、体験ができる）
色々なことのできる多目的多機能
図書、音響、ホール、
逆に静かにできる空間
学校帰りなどと行けるように
相談できる空間（カウンセラーなど誰でも利用できる）
お弁当が食べられるゆっくりゆったりすごせる
家庭ではできない遊具、運動、競技
やってみたい、チャレンジしたいものがある（遊具、器具、工具材料）
読書や美術などができる静かな雰囲気
1人でも過ごせる場所
イベント会場飾り付けができる70ア
雑談けで集まる施設
天候に左右されない遊べる場所広い場所
親と仲べより深まるこじんまりしたスペースにする（人もまわることが多な人も来られる）
中高生の勉強の場所学びの場所
大きい屋根（雨天も遊べる）
見守る人ボランティア
天候に関係なく屋外で遊ぶことのできる屋根つきの広場を併設。
幅広い世代が多様な興味をもつイベント空間
多様な情報（掲示板、図書館？トークルーム）
多くの遊びのメニューを持つ場所（ソフトの充）
屋外・樹木・人・芝生
広々としたスペース（一人遊びが他の人から見えるように）
屋内に仔を使え遊びのできるスペースや必要な設備
できるだけ低価格で利用できる（無料・有料）
自然にふれられる（せせらぎ、池、芝、植物）
周遊コースの中心休憩所